

障がいある人や、ひきこもり不登校の人たちとの明るい社会をつくるために

わんぱく学園ニュース

令和4年 6月・7月号

No.212

今回も前号に続いて、副理事長の私 常賀（ツネヨシ） 信寛が理事長の指導の下、原稿を書かせていただきました。

早速のあやまりですが、前号の“不詳”は“不肖”の間違いです。

背丈は20センチぐらいでしょうか。群生する習性で、夏をあらわしています。

カモミール 夢を夏を ひきよせて

これが私の歌です。

カモミールは、季節の寒さに耐えて、野山に咲き乱れます。

そう夢を託すつもりで書いてみました。

私が登場するのはこの号までです。読んでいただき光栄です。

～常賀 信寛～

カモミールに寄せて・・

NPO法人サポートセンターどりーむ

アート推進プロデューサー：常賀（ツネヨシ） 信寛

エキスポの成果を見るために、

この地に留まる決意をした私・・

まるで苦節の時を超えるカモミールのごときです。

一つの例ですが・・・なぜオリンピックとパラリンピックを分けるのか？資本が違うから・・・

スポンサーが違うから・・そうです。

でも、岸清一という人物を生み出した島根、素晴らしい人材ですね。

人種差別のある世界でも岸ならいいと言わしめた人物でした。

彼が生きていたら・・こう提案したかも・・・・・

競わない競技があってもいいのではないかと思い、「岸レース」という提案をしました。

いろいろな理由でできませんでした。聖火を共に運ぶのは素晴らしいですが、

赤信号で止まるレースがあってもいいかと思い、この松江からでた稀有のオリンピック創始者 岸清一にちなんだレースを考えたのです。それも実現できませんでした。

でも当然ですね。あまりにも意表を突いた提案ですから・・・

でもいつかは・・そんな夢があるから・・この地にいるんですね・・

カモミールはまさに夢のためにうまれたんですね。

夢はいつか現実に・・・

■ 6月&7月の「わんぱく学園」活動について

6月・7月のメニューについてです。毎週日曜日、午前10:00~12:00まで開催しています。すべてコロナ感染防止のための企画であり、担当者も未定のため、必ず事前に事務局までお問い合わせください。参加費は一人100円です。100円で参加できます。

連絡先：0853-62-4872

*集合時間：9時50分 集合場所：指定の場所へ来てくださいね。

問い合わせ&発行元

〒691-0031 出雲市東福町156-1 NPO法人サポートセンターどりーむ

TEL & FAX : 0853-62-4872 メール : art-art@amail.plala.or.jp

アーティスト紹介 【井上郁夫 プロフィール】

優しく力強いアーティストとして活動中。

54年に出雲に生まれ、

72年に高校生の時に少年ジャンプ賞受賞

平成20年 平野勲漫画大賞受賞 その外受賞多し、キャラクターの話し声が聞こえてくるような作品を目指しています。

似顔絵作家として最高の評価を受けている井上郁夫さんです。(法人)



井上郁夫 作:カモミールの花

MEMO